

第2節 活動

トピックス  30～33ページ

～地域防災力の要～

- 消防団は災害活動のほか、消防特別警戒や防火防災思想の啓発のための活動等を行っています。
- 前年度と比較し、出場件数は減少、警戒件数は増加しました。

1 活動状況（統計）

（1）出場件数

令和3年度中の特別区消防団の出場件数は、1,210件でした。前年度と比較すると、7件減少しています。（図表3-2-1）



（2）警戒件数

令和3年度中の特別区消防団の警戒件数は、9,343件でした。前年度と比較すると、1,718件増加しています。（図表3-2-1）



■ 図表3-2-1

令和3年度中の特別区消防団の活動状況

年	令和3年度	前年度比
出場件数	1,210件	▲7件
警戒件数	9,343件	1,718件

（3）教育訓練件数

令和3年度中の特別区消防団の教育訓練件数は、12,673件で、日々訓練を重ね、災害対応力の充実強化を図り、災害に備えています。



2 活動事例

(1) 災害活動

ア 2階建ての住宅から出火し、計6棟140㎡が焼損した火災に、可搬ポンプ積載車2台、団員39名が出場しました。



イ 停車中の列車内で発生した車両火災に、5個分団が出場しました。



ウ 2階建ての住宅から出火し、計4棟36㎡が焼損した火災に、ポンプ車6台、団員53名が出場しました。



エ 令和3年10月、千葉県北西部で地震が発生し、東京都内でも震度5強が観測され、消防団も活動にあたりました。



(2) 教育訓練

ア 震災対応力向上を目的に、震災活動訓練を実施しています。



イ 台風や集中豪雨に備えるため、消防署と連携して資機材取扱い訓練等を実施しています。



ウ 活動能力向上のため、火災対応訓練や基本訓練等を実施しています。



(3) 消防特別警戒

各地域で開催された節分祭や夏祭りにおいて、それぞれ消防特別警戒を実施しています。



(4) 消防演習

火災予防運動や文化財防火デー等の各種行事で、消防署及び関係機関と連携した消防演習を実施しています。



(5) 総合防災教育等

ア 高等学校等において、消防団の活動を紹介するとともに将来の地域防災の担い手を育成するため、総合防災教育を実施しています。



イ 各消防団は、各消防署及び各小学校等と協力し、「はたらく消防の写生会」に参加しています。はたらく消防の写生会は、一人でも多くの子供たちに参加してもらい、消防の仕事を理解し、防火防災の心を育て、さらに多くの都民に防火防災思想を啓発することを目的として実施しています。



ウ 各消防団は、防火防災訓練及び各種イベント等の機会をとらえ、初期消火訓練などの指導を行っています。

